



新年、おめでとうございます



新しい年、平成29年がスタートしました。今年の干支は、丁酉(ひのととり)、言葉の響きから「火の鳥」が思い起こされます。火の鳥=フェニックスは、復活と再生の象徴とされています。昨年の熊本地震、東日本大震災からの復興、また経済や産業の再生、これからの復興と再生に向けて、歴史の中で荒廃からの復興を担ってきた人々について、読書を通して学んでいくことも大切と思います。

※2階・図書コーナーにて、お一人様3冊・2週間、貸出しをしています！

1月のオススメ新着図書 (8冊)

サザエさんからいじわるばあさんへ

樋口恵子 著



サザエさんから社会を考える

自分の両親・弟妹と同居し、家事・子育てを協力してもらっていたサザエさん。

本書は、漫画「サザエさん」を愛読していた著者が、作者である長谷川町子さんの人生をたどりながら、戦後の日本の生活や女性の

あり方の変遷をひも解いています。また「サザエさん」の中の出来事と戦後史を関連づけて書いているため、とてもわかりやすい1冊となっています。

松浦弥太郎の仕事術

松浦弥太郎 著



あなたの人生を変える仕事術

『暮らしの手帖』元編集長・松浦弥太郎さんの仕事術の全貌を大公開。もともとは中古書店経営や文筆家として活躍していた著者が、2006年に『暮らしの手帖』編集長に抜擢され、部数を拡大させていった秘訣とノウハウ、そして仕事の哲学と発想法を珠玉の文章で綴っています。

1月28日には、「コムズ仕事塾スペシャル」の講師として来館されます。どうぞ期待。

※ 詳細は、次ページ下欄をご覧ください

女だからできたこと

渡邊智恵子 著



ていねいな生活の復刻

読み始めて、先ず脳裏に浮かんだのは、糸車で綿を紡ぐインド独立の父、ガンジーの姿でした。今日の大量生産、大量消費の社会は、環境問題をはじめとして、様々な行き詰まりを見せています。著者は、現代が捨て去ろうとしている物を大切にす

る丁寧な暮らし、ガンジーが支柱とした精神の復権を、オーガニック・コットンによる製品づくりを通して、問いかけています。

井村雅代 不屈の魂

川名紀美 著



波乱のシンクロ人生

1984年ロス五輪から2004年アテネ五輪まで、6大会連続で日本にメダルをもたらした「シンクロの母」井村雅代氏。生い立ちから中国コーチ時代、さらにはリオ五輪に向けた決意まで、周辺の丹念な取材を加えながらシンクロに人生のすべてを賭けた日本代

表コーチの軌跡を描くノンフィクション。来年1月のコムズフェスティバルの基調講演講師として来松されます。お楽しみに。

日本女性の底力 白江亜古 著

日本女性の底力

凛とした女性の生き方集



瀬戸内寂聴さん、森英恵さん、三木睦子さんなど、80歳、90歳になっても現役で自分の仕事を愛し生涯を打ち込んだ27人の仕事論、人生論です。世の中の移り変わりをその目で見ただからこそ伝えたい話、ピンチと辛苦の乗り越え方、その穏やかで美しい顔はどうやって作られたのかetc… 生き方に迷った時、あなたに寄り添い勇気をくれる人生指南書です。

疲れた日は頑張って生きた日 - うつ姫のつぶやき日記 はあちゅう 著

うつ姫のつぶやき日記

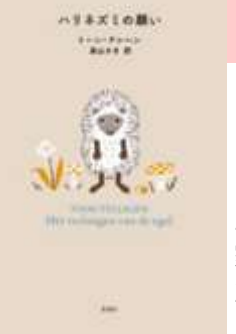


29歳独身、帰国子女の著者。恋愛、仕事、人間関係など、おつかれ気味な都会の暮らしをリアルな言葉で綴ったつぶやき日記です。著者のいう「毎日の中にちらっと湧いてくる可愛い『うつ』」。

時には全部を投げ出して逃げたくなるけれど、そんな感情をなんとかなだめて明日に進む…。ちょっと疲れた日、何となく憂鬱になった時、本書を開いてみませんか。

ハリネズミの願い テレヘン・トーン 著

孤独なハリネズミ



臆病で孤独なハリネズミ。ある日、他の動物を招待しようと手紙を書きます。「親愛なるどうぶつたちへ。きみたちみんなをぼくの家に招待します。…でも、誰も来なくてもだいじょうぶです。」結局手紙を引き出しにしまい、来るかもしれない動物たちのことを考え始めます。手紙を出せないハリネズミに友だちはできるのでしょうか…。最後の「また会おうね！」の言葉が心に染みますよ。

世界史としての日本史 半藤 一利/出口 治明 著

歴史的な教養を持とう



最終章は「日本人はいつから教養を失ったのか」で締めくくられています。内容は、古代日本、古代中国、近代ヨーロッパ史など、目まぐるしく展開されていきますが、それらを題材にした二人の対話は、日本人の現代の教養の問題に行き着きます。歴史の進歩というのは、民衆の教養の高さによってなされていくものであるということを思わずにおれません。



1月28日(土) **松浦弥太郎** さん講演会

「暮しの手帖」 から学んだ大切なこと

1月28日(土)10時からコムズ5階大会議室にて、「暮しの手帖」元編集長の松浦弥太郎さんを招いての講演会があります。戦後の貧しい時代から今日まで、新しい日本の家族、家庭の姿、豊かで幸せな女性のあり方を提示し続けてきた雑誌の編集を通しての、豊かな経験や仕事への思いを語っていただきます。

※ 要申込 (詳しくは、コムズ館内チラシやHPをご覧ください。)



1月の新着図書（全30冊）

No	書名	著者	分類
6849	サザエさんからいじわるばあさんへ - 女・子どもの生活史 書評あり	樋口恵子	女性学
6850	みやぎ3.11「人間の復興」を担う女性たち - 戦後史に探る力の源泉	浅野富美枝	
6851	まご育ての本 - 祖父母のための孫コミュニケーションレッスン	くすくす	教育・子育て
6852	わが子の結婚のために親ができること	大橋 清朗	結婚・離婚
6853	上手に「自分を守る」技術	片田珠美	こころ
6854	走り方で脳が変わる！	茂木健一郎	からだ・健康
6855	リベンジポルノ - 性を拡散される若者たち	渡辺真由子	セクハラ・暴力
6856	憲法って、どこにあるの？ - みんなの疑問から学ぶ日本国憲法	谷口真由美	法律関連
6857	松浦弥太郎の仕事術 書評あり	松浦弥太郎	仕事
6858	仕事のミスが絶対なくなる頭の使い方	宇都出雅巳	
6859	仕事は人間関係が9割	宮本実果	
6860	介護離職しない、させない	和氣美枝	高齢・福祉
6861	実録 家で親を看取る	中山庸子	
6862	天国の扉をたたくとき - 穏やかな最期のためにわたしたちができること	バトラー・ケイティ	
6863	男という名の絶望	奥田祥子	男性関連
6864	しないことリスト	pha	生き方
6865	女だからできたこと 書評あり	渡邊智恵子	
6866	日本女性の底力 書評あり	白江亜古	
6867	悩みどころと逃げどころ	ちきりん/梅原 大吾	
6868	井村雅代 不屈の魂 - 波乱のシンクロ人生 書評あり	川名紀美	自伝・評伝
6869	不運と思うな。 - 大人の流儀〈6〉	伊集院静	エッセイ・文学
6870	疲れた日は頑張って生きた日 - うつ姫のつぶやき日記 書評あり	はあちゆう	
6871	求愛	瀬戸内寂聴	
6872	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子	絵本
6873	ハリネズミの願い 書評あり	テレヘン・トーン	
6874	100年後も読まれる名作 - ふしぎの国のアリス	キャロル・ルイス	資料
6875	女性白書〈2016〉	日本婦人団体連合会	その他
6876	世界史としての日本史 書評あり	半藤 一利/出口 治明	
6877	多縁社会 - 自分で選んだ縁で生きていく。	篠原 聡子/空間研究所/アサツーディ・ケイ	
6878	禅と掃除	枅野 俊明/沖 幸子	



コムズ2階 情報ひろば 利用案内

図書コーナー

- 図書の貸出 (無料)
貸出期間… 2週間
貸出冊数… 3冊まで
- ビデオ・DVDの貸出 (無料)
貸出期間… 1週間
貸出本数… 1本
- 閲 覧
情報広場にある図書・
資料新聞は自由に
閲覧できます

* 貸出にはカードが必要です。
住所が確認できる身分証明書
(免許証・健康保険証など)を
ご持参のうえ、2階受付カウンターにて
お申し込みください。



- お探しの本がない時は…
お探しの本が貸出中の場合
予約することができます
お気軽にお申し出ください

パソコンコーナー

インターネットを利用した
情報収集を支援するため
パソコンを4台設置しています

- ★ パソコンの利用 (有料)
1 時間 100円
印刷 片面10円
(A4のみ・白黒)



図書&パソコンコーナー 1月カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
						1 休館日
2 休館日	3 休館日	4	5	6	7	8
9 成人の日	10 休館日	11	12	13	14	15
16 休館日	17	18	19	20	21	22
23 休館日	24	25	26	27 図書点検・ 整理のため	28	29
30 休館日	31					

☆利用時間☆

- 火曜日～土曜日
9:00～20:30
- ▨ 日曜・祝日
9:00～17:00
- 休室日

☆休室日☆

- ・ 毎週 月曜日(休館日)
月曜日が祝日の場合は翌日
- ・ 毎月 第4金曜日
(図書点検・整理)
- ・ 年末年始
(12月29日～1月3日)



【お問い合わせ】

〒790-0003
松山市三番町6丁目4-20
松山市男女共同参画推進センター・コムズ
TEL 943-5780 (図書コーナー直通)
FAX 943-0460
<http://www.coms.or.jp>

